

## 「口座を変えれば世界が変わる」キャンペーンについて

A SEED JAPAN エコ貯金プロジェクトでは、2005年3月から現在まで「口座を変えれば世界が変わる」キャンペーンを継続的に実施しています。これは、「環境・社会により配慮していると思われる金融機関を自らの意志で選択し、その金融機関にお金を預けかえる」という宣言（＝エコ貯金宣言）を市民のみなさんから集め、また同時に市民から金融機関に対するメッセージを集める、という市民参加型の啓発キャンペーンです。



## 「口座を変えれば世界が変わる」キャンペーンの様子

これまでに、アースデイ東京、エコプロダクツ展等の環境イベント、ap bank fes、Fuji Rock Festival等の音楽イベントでのブース出展等を通じて、本キャンペーンには現在1600人以上の方に参加していただいております。宣言額（預けかえると宣言された預貯金額の合計）は累計で10億円を突破しています。もちろん、あくまで「宣言」ですので、参加した方全員が口座を実際に移したかをトレースしているわけではありません。しかし、参加者から宣言後に「NPOに融資をしている金融機関に預けかえた」「NPOバンクに出資してみた」といったご連絡をいただくこともあり、エコ貯金宣言は「環境・社会配慮型の金融機関を支持する、リアルな意思表示」としての役割を果たしていると考えております。

以下に、本キャンペーンで集められた、市民のみなさまからの金融機関に対するメッセージを、抜粋して掲載いたします。今回の公開質問状も、こうした金融機関に対するメッセージを参考に構成させていただいております。ぜひ、市民、預金者の期待に応える金融機関として、前向きなご回答を頂ければ幸いです。

## 【市民から金融機関へのメッセージ】（抜粋）

### ●環境問題に関するメッセージ

- ・市民事業や環境保全などに対して積極的な融資をお願いします。
- ・化石燃料に頼らない綺麗な地球づくりを金融機関が推し進めてください！
- ・貧困の削減や環境保全に役立つ先への投資のための預金、というシステムをつくって下さい。

### ●社会的事業に関するメッセージ

- ・社会のために良いことをしている中小企業へ融資をおねがいします。
- ・障害者やホームレス等社会的立場の弱い方への新しい支援、融資の形を考えていただきたいです。
- ・新しい金融のしくみを作る取り組みに（社会的投資、市民ファンド、NPOバンクなど）ぜひ積極的に関与・協力してほしいです。
- ・メガバンクにも、途上国向けのマイクロファイナンス etc の貧困削減に向けた取り組みを実施してほしい。

### ●環境・社会に悪影響を与える事業に関するメッセージ

- ・生物・人・地球が生きていくうえで心地よくない産業への加担は、やめていく方向性で進んでください。僕らのお金を（使って）戦争・自然破壊等、極度の負荷がかかる企業への融資をしないで下さい。
- ・環境を破壊したり、人間の権利を侵すようなところに融資をして欲しくないです。
- ・爆弾を作ったり、児童労働させたり森林を切り倒したりする企業に融資するのはやめてください。

### ●情報公開に関するメッセージ

- ・どういった企業のどういった取り組みに融資しているのかを公開して欲しい。
- ・もっと社会性、倫理的な基準を設けて公表して欲しい。
- ・融資先に関する情報開示と、社会貢献に寄与する融資先を優先的にするよう求めます。
- ・お金の流れを明確にして、利用者に対して恥ずかしくない銀行であってください。